

カムカムしんぶん

第129号(令和6年2月)
地域活動支援センター
カムカム
遠野市中央通り5-31(ちょボウ)
TEL:0198-63-3535

大吉

南部神社初詣

新春福笑い

まつのうちあ がつか かにち
松の内が明けようとしている1月7日(日)、
まいにち みあ なべくらさん なんぶ
毎日ちょボウから見上げている鍋倉山の南部
じんじや はつもうで さんばい ちよぐせん もうふぶき
神社へ初詣に参拝しました。直前までの猛吹雪
うと ように や およそ340mの標高を登る
あしにも ちから はいました。それぞれの願いを込めて
ほんでん さんばい だいきち ひ りようしや
本殿を参拝。大吉のおみくじを引かれたご利用者
せんとう いきようよう ちよボウ ごと
を先頭に、意気揚々とちょボウに戻りました。午後
は「笑う門には福来る」で、福笑いをして楽しみま
した。大いに笑って免疫力をアップするため、ベ
ースになる顔を職員の顔写真に一工夫。よく見知
った顔だと面白さも倍増です。周りで誘導する側
もおあらいして、顎が外れて福笑いみたいな顔にな
りそう。幸先良く明るい笑い声が響いたちょボウ
は、今年も良い一年になること間違いなし!



令和6年1月の報告など

テーマトーク

「お正月といえぽ」

こんげつ だい しょうがつ がつ
今月のお題は「お正月といえぽ」。1月14日
(日)、5名の方が参加をされ、今年のお正月、
こども ころ しょうがつ す かつ はなし
子供の頃のお正月の過ごし方について話をし
ました。子供のころは「お年玉をもらうのが楽し
みだった」「凧あげをした。凧を凧にのせるのが
むずか 難しかった」「羽根つきをした。今でも羽子板を
だいじ 大事にしている」「肥料袋でソリ遊びをした」な
ど、懐かしい遊びが次々飛び出しました。
さら 更に好きなお餅や、おせち料理について
の話題も。そして「昔はお正月といえ
ぽゆき お餅が多かった。近年は雪が少なくてお
しょうがつ 正月らしくない」と、やはり遠野生ま
れの私たちにあって、ゆき 雪のないお正月
というのは、もた 物足りない感じがしますね。



男談義

1月から始まりました「男談義」。男性指導員を
ちゅうしん 中心に、喫茶スペースでゆったりゆったりお茶を
しながら、男性だけで話をする会です。「年始のニ
ュース」「家族の話」「政治議論」「髪の毛の話」
など、参加した利用者によってその日の内容は
さまざま 様々。男性と女性では同じ話題について会話して
も、特徴に違いがありますよね。男性は主に、問題
かいけつ 解決や目標達成のために会話をし、論理的に言い
あ 合う傾向があります。女性は主に、お互いのつなが
りや価値観を共有するために会話をし、他者との
きょうかん 共感を重視します。男性の数倍も話したい欲求
つよ 強いそうので、私もそばで話を聞いていて、つ
いつい勝手に加わってしまいます。予定日以外に
も、あなたが来てくれた日が男談義の日です!



地活喫茶 雪見パフェ

1月21日(日)、はらはらと舞う淡雪を眺めな
がらパフェづくりをしました。生クリーム、フリ
ン、コーヒーゼリー、ソフトクリームをたっぷり
つか 使った毎パフェです。いかに層を美しく見せる
かこそ、パフェの醍醐味ですよね。私たちの地
活には、職人技を持つ、繊細な手仕事得意な
ご利用者が多いので、互いに助言を受けながら、
さいご 最後の一口まで美味しいパフェが完成しました。
あたた 暖かい部屋で冷たいパフェを頂く至福の時
を過ごした後、更に美味しくするにはどう改善す
るかとの議論の様子は、商品開発部の様でした。



